



ポカミス撲滅への

体質改善と対策の進め方

後工程に不良をださないポカヨケの考え方、仕組みづくり

と き 2025年 11月 6日(木) (1日コース 10:00~17:00)

ところ 中産連ビル 研修室(名古屋市東区白壁3-12-13) または、オンライン(Zoom配信)

ご参加
いただきたい方

- ☒ 不良やポカミスでお困りの方
- ☒ 品質管理や製造部門の管理監督者、生産技術スタッフ、部門長、工場長
- ☒ ミスをしてしまう組織体質を改善させたい方
- ☒ ポカヨケを職場で展開したい方

本研修のねらい

製造業にとって「不良」の発生は、コストアップへと繋がり、結果信用を失うほどの致命傷になりかねません。また、グローバル市場において相対優位性を高めていくためには、“不良ゼロ”の生産現場の実現が必要不可欠です。不良の原因といっても、「加工ミス」「異物混入」「ワーク違い」など様々ありますが、その背景に共通するのは“人”です。人為的なポカミスを防ぎ、不良を外に出さないようにするための工夫・仕組みを「ポカヨケ」と言いますが、このような仕組みを構築することが不良撲滅への最重要課題となります。

本研修では、分かりやすい具体例とグループによる事例演習によって、ポカミスを撲滅し、不良を外に出さないようにするための対策の立て方、その進め方、改善の着眼点を習得します。

本研修の
ポイント



- ポカミスを撲滅する具体的な方法がわかる
- ポカヨケの仕組みと具体例で理解を深める
- 事例演習で理解を深める

プログラム

1.品質は工程でつくり込め!

- (1)品質問題と不良発生の要因
- (2)後工程に不良を渡さないしくみづくり
- (3)現場でできる不良ゼロ対策

2.現場管理の泣き所であるポカミスは本当になくなるのか?

- (1)こんなとき、ミスを犯しやすい
- (2)人はポカミスをおこしてしまうもの
- (3)ミスを未然に防ぐような“気付く”やり方を考える

3.不良ゼロの切り札としての『ポカヨケ』の考え方から取組み方まで

- (1)ポカヨケでポカミスを防ぐ
- (2)ポカミス対策チェックリストで改善の着眼点をつかむ
- (3)現場の知恵とアイデアによるポカヨケシステムの構築
- (4)ポカヨケ考案のためのステップ

4.『ポカヨケ』のしくみと具体例

～間違いを起こさない・気付かせることから、
ロスを防ぐしくみと仕掛けまで～

(1)ブロック式ポカヨケ

…形状の特性で判別する方法

(2)センサー式ポカヨケ

…各種センサーで警報・規制・停止する方法

(3)キット式ポカヨケ

…部品配膳をキット化し、組立残を検出する方法

(4)カウンター式ポカヨケ

…締付け本数をカウントすることで異常を検出する方法

(5)プロセス式ポカヨケ

…工程の手順で異常を検出する方法

※他、多くの事例を解説

5.『ポカヨケ』実現の事例演習

現実に現場で発生した品質不良の事例を用いて、グループでその原因究明を行い、さらに『ポカヨケ』を組み込んだ再発防止策を検討する。

ポカミス撲滅への体質改善と対策の進め方

ものづくりの現場では、無駄をなくすためにポカミスを撲滅することが常に求められている。

◆「不良の発生」はコストアップや企業の信頼を失う致命傷になるほどの重大な問題です！

- ☑ 人為的なポカミスを防ぐための工夫や仕組みについてしっかりと学びたい。
- ☑ 不良品を会社や職場の外に出さない仕組みづくりのきっかけを得たい。
- ☑ ポカミス撲滅の取組みを職場で展開するように社長から指示を受けたため。その切口を学びたい。
- ☑ 人為的なポカミスを防ぐ方法について演習を通じて部下に学ばせたい。
- ☑ 部下にポカヨケの実際の写真や映像を見ながら具体的なイメージを掴ませたい。

- ① ポカミスを撲滅する具体的な方法
- ② 不良を外に出さない対策の立て方
- ③ ポカミスを撲滅する改善の着眼点

講師



(有)大西マネジメント・ソリューション 代表取締役 大西 規生 氏
中小企業診断士、技術士(経営工学)、大阪府立大学非常勤講師
大学卒業後、情報システム会社にて、製造業の業務システム化、運用および関連する業務改善、業務標準化などに携わる。その後、2014年より現職。現在、製造業の現場改善やVEによる企業の問題解決や利益創出に貢献、コンサルティングに定評がある。

ポカミス撲滅への体質改善と対策の進め方(11/6) 参加要項/参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費(1名様)	[中産連会員] 36,300円(消費税込) [中産連会員外] 41,800円(消費税込)
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●ファックスでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
受講までの流れ	<会場受講の場合> 受講票と請求書を開催日の約2〜3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 <オンライン受講の場合> ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 ・会場受講の場合：開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・・・・受講料の100% ・オンライン受講の場合：テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・・・・受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 大土井 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail: seminar@chusanren.or.jp

年 月 日

会社名
〒

所在地 TEL FAX

※オンライン受講を希望される場合は○を付けてください。

オンライン 受講	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記に①点のご記入をお願い致します。 □ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外		